

2025年12月17日

お笑いライブに縁日、屋台も！レトロな空間で大人も子どもも“宴”を満喫
この冬は横浜で全国各地のご当地鍋と日本酒を堪能！

ダイショー特別協賛

『酒処 鍋小屋 2026 supported by ダイショー』詳細決定 横浜赤レンガ倉庫にて1月17日(土)より計16日間開催

イベント初、来場者参加型「全国鍋総選挙」開催！グランプリ商品は来秋に商品化予定
『エヴァンゲリオン』シリーズ30周年記念コラボ鍋が“こたつ”で鍋を作れるエリアに登場

株式会社ダイショー(本社:東京都墨田区、代表取締役社長:松本 俊一)は、2026年1月17日(土)~2月1日(日)の計16日間、横浜赤レンガ倉庫イベント広場にて開催される『酒処 鍋小屋 2026 supported by ダイショー』に特別協賛いたします。



上段左から：会場イメージ、作る鍋エリアイメージ 下段左から：スナックブースイメージ、縁日ブースイメージ、鍋・日本酒イメージ

今年で10回目の開催を迎える本イベントは、昨年は開催期間中に約24万人※1の方が横浜赤レンガ倉庫を訪れるなど、国籍や年代問わず多くの方に親しまれている“横浜の冬の風物詩”のフードフェスティバルです。

※1 横浜赤レンガ倉庫1・2号館来館者数より算出

今年のテーマは「宴 -utage-」。日本全国から集まった18種のご当地鍋と100種類以上の日本酒が横浜赤レンガ倉庫に集結します。今年は、レトロな雰囲気の会場で美味しい鍋とお酒をより一層楽しんでいただけるよう、例年以上にエンタメコンテンツを拡充しています。イベント史上初の開催となる「全国鍋総選挙」は、来場者の皆さまの投票で“お家でも食べたいご当地鍋”を決定。グランプリに選ばれたご当地鍋は、2026年秋頃に鍋スープでお馴染みの『ダイショー』から新商品として商品化され※2、全国各地のスーパーで発売予定です※2。その他にもお笑いライブ、企業対抗カラオケ大会など、会場全体が盛り上がるステージ企画も日にち限定でご用意しています。横浜赤レンガ倉庫ならではの開放的なロケーションの中で、美味しさと熱気が交わる“宴”的なひとときをお楽しみください。※2 予定は変更となる場合がございます

また、昨年好評を博した体験型の「作る鍋エリア」が今年も登場。畳の小上がりでこたつに入り、自分好みの鍋づくりを楽しめるほか、今年はTVアニメ放送開始から30周年を迎えた『エヴァンゲリオン』シリーズと横浜エリア

がコラボしたイベント「EVANGELIONシリーズ30周年×YOKOHAMA」と連動し、スペシャルコラボ鍋が初登場。冬ならではの温もりの中で、“作る楽しさ”と“特別感”を同時に味わっていただけます。

さらに、懐かしのスナック文化を体験できる「スナック横丁」に加え、目の前で調理される“ライブ感”が魅力の「おでん」「焼き鳥」などの屋台ブースや射的などの昔懐かしい遊びが楽しめる縁日ブース、「りんご飴」「大判焼き」などの和スイーツを販売するキッチンカーも登場。大人から子どもまで幅広い世代が楽しめる、にぎやかな空間をお届けします。

寒さが深まる冬、海を望む横浜赤レンガ倉庫の開放的な立地に用意された懐かしさを感じる空間で、熱々の鍋を囲みながら思い思いの“宴”をお楽しみください。

＜会場の見どころ＞

■来場者の“推し鍋”No.1が決まる！本イベント史上初「全国鍋総選挙」を開催

イベント初開催から10回目となる今年は、初の試みとして、来場者の皆さまの投票で“お家でも食べたいご当地鍋”を決定する「全国鍋総選挙」を開催します。見事グランプリに選ばれたご当地鍋は、2026年秋頃に鍋スープでお馴染みの『ダイシヨー』から新商品として商品化され※、全国各地のスーパーで発売予定です※。



「全国鍋総選挙」ロゴイメージ

さらに、1月29日(木)にはグランプリに輝いたご当地鍋の発表及び表彰式を実施します。また、特別ゲストには横浜DeNAベイスターズ元監督で昭和を代表する球界スターである中畠 清氏をお招きし、受賞鍋を試食いただきます。

※予定は変更となる場合がございます

【「第1回 全国鍋総選挙 in 横浜赤レンガ倉庫」開催概要】

- 投票期間:2026年1月17日(土)～1月28日(水)
 - 投票場所:イベント会場内 ダイシヨー特設投票ブース
- ※投票方法等の詳細は特設サイトをご覧ください。



＜表彰式＞

- 開催日時:2026年1月29日(木)14:00～15:00
- 開催場所:大型テント内
- 特別ゲスト:横浜DeNAベイスターズ元監督 中畠 清氏

横浜DeNAベイスターズ元監督
中畠 清氏

■お鍋とお酒と一緒に盛り上がる“宴”的ひとときを堪能！注目のエンタメコンテンツ

今年のイベントテーマ「宴 -utage-」にちなみ、例年以上に充実したエンタメコンテンツを体験いただけます。寒い冬にぴったりなお酒とお鍋とともに堪能できる、日にち限定のお笑いライブや企業対抗カラオケ大会など、多彩なコンテンツが勢ぞろい。横浜赤レンガ倉庫ならではの開放的なロケーションの中で、美味しさと熱気が交わる“宴”的ひとときをお楽しみください。

●地元・横浜の企業をはじめ約10社が集結する「企業対抗カラオケ大会」を今年も開催

昨年、初開催して会場を盛り上げた「企業対抗カラオケ大会」が今年も開催決定！横浜に拠点を置く地元企業を中心に約10社が参加し、横浜を代表する観光スポット・横浜赤レンガ倉庫を舞台に、企業プライドをかけた“のど自慢”対決を繰り広げます。地元企業が一体となって盛り上がる“横浜ならでは”的熱気を、ぜひ会場でお楽しみください。

【「鍋小屋うた合戦 supported by JOYSOUND」開催概要】

- 開催日時:2026年1月20日(火)18:30～20:00(予定)
- 開催場所:大型テント内
- 観覧料:無料

JOYSOUND
JOYSOUND ロゴ

●お鍋とお酒と笑いで盛り上がる“宴”的ひとときを！日にち限定「お笑いライブ」開催

今年のテーマ「宴 -utage-」にちなみ、日にち限定でお笑いライブも開催！熱々のご当地鍋や全国各地の日本酒を片手に、笑いあふれるステージと観客の歓声が交わる“宴のひととき”をお楽しみいただけます。会場全体が笑顔と活気に包まれ、鍋を囲む楽しさやお酒の美味しさを、ここでしか味わえない冬ならではの特別な時間として体感いただけます。

【「お笑いライブ in 横浜赤レンガ倉庫」概要】

・開催日時:2026年1月29日(木) 19:00～(予定)

・開催場所:大型テント内

・観覧料:無料

※出演者の詳細は12月末ごろに特設サイトで掲載いたします

●本物さながらの“屋台体験”を。「屋台ブース」にライブ感あふれるグルメが集結！

昨年初展開した大型テント内の屋台ブースは、さらに本物の屋台感をお楽しみいただける空間にアップデート！目の前で調理が繰り広げられる“ライブ感”が堪能できる、日本の屋台定番グルメ「おでん」や「焼き鳥」「ラーメン」をお楽しみいただけます。

●大人も子どもも一緒に楽しめる、昔懐かしい「縁日ブース」

毎年人気の縁日ブースが、今年はさらにパワーアップ！お祭りで楽しむような“屋台ゲーム”、昔懐かしいアーケードゲームなどが楽しめるほか、キッチンカーでは「りんご飴」「大判焼き」「抹茶クレープ」などの和スイーツもご用意！大人も子どもも一緒に楽しめる、にぎやかな縁日空間をお届けします。



縁日 イメージ



スナック横丁 イメージ

■懐かしのスナック文化を横浜赤レンガ倉庫で体験！「スナック横丁」開催！

昨年初登場し大好評を博した「スナック横丁」が、今年も横浜赤レンガ倉庫に登場します。昭和時代に“夜の社交場”として発展し、昨今その人気が再燃しているスナック文化を、令和の横浜で気軽に体験できる特別なブースです。日替わりで本物のママさんの登場も予定しており、お鍋の後や合間に気軽に立ち寄れるスナック体験として、ママさんやお客さまとの温かくアットホームな会話と、心のこもったおもてなしをお楽しみいただけます。

【スナック体験ブース「スナック横丁」概要】

・営業時間:平日 16:00～21:00(L.O. 20:30)

土日 13:00～21:00(L.O. 20:30)

※1月21日(水)、29日(木)のみ休業いたします

・料 金:お一人様 1,800円(ドリンク 1杯+乾き物、カラオケ使用料込み)

追加ドリンク 500円～(ソフトドリンクあり)

※混雑時はお席の譲り合いにご協力いただく可能性がございます

■食べ比べや呑み比べしたい人におすすめ！毎年人気の「ちょい鍋・ちょい呑みチケット」

毎年ご好評いただいている、日本酒のチケットとオリジナルお猪口がセットになつた「ちょい呑みチケット」のほか、「全国鍋総選挙」にエントリーしている鍋の食べ比べができる「ちょい鍋チケット」も販売します。気軽に食べ呑み比べができるチケットです。



お猪口 イメージ

<注目グルメ>

【作る鍋エリア】

昨年に続き、畠の小上がりに日本の冬の風物詩である馴染み深い“こたつ”を設置した、体験型の「作る鍋エリア」が今年も登場！元大関の栃ノ心が愛した力士の鍋「ちゃんこ鍋」を、家族や仲間と一緒に自分たちで作った熱々の鍋を囲み、美味しいお酒と共に日本の冬をご堪能いただけます。

さらに今年は、TVアニメ放送開始から30周年を迎えた『エヴァンゲリオン』シリーズと横浜エリアがコラボしたイベント「EVANGELIONシリーズ30周年×YOKOHAMA」と連動し、スペシャルコラボ鍋が初登場。ファンにはたまらない、ここでしか味わえない特別な鍋をご堪能いただけます。※商品写真はイメージです



左から:「EVANGELION シリーズ 30周年 × YOKOHAMA」キービジュアル、『エヴァンゲリオン』シリーズ 30周年記念コラボ鍋、作る鍋エリア イメージ

【一杯鍋】※一部店舗抜粋

今年も全国18種類のご当地鍋が横浜赤レンガ倉庫に勢ぞろい！各地域ならではの味わいを、一杯サイズで気軽に食べ比べをしてお楽しみいただけます。

●秋田県

比内地鶏のしづく・秋田きりたんぽ鍋



日本三大地鶏の最高級『比内地鶏』だけを使用。比内地鶏の旨味凝縮ガラスープに比内地鶏の超濃厚白湯スープと秋田の日本酒・秋田の醤油を加え仕上げました。使用する具材すべてを秋田県大館市より直送。

●大阪府

鶴橋ホルモン鍋



味の決め手は「自家製辛みそ」と「牛だし」で作る特製スープ！辛さは控えめで、ぱりっぷりの牛ホルモンの旨みを堪能できる人気のお鍋です。

●長野県

かもと霜降りひらたけ鍋



信州きのこで菌活鍋！プレミアム茸・霜降りひらたけと鴨をきのこ出汁でコトコト煮込みました。

●宮城県

牛たん麻辣火鍋



今年のトレンドのアロマ鍋をオリジナルにアレンジした火鍋。牛たん専門店ならではの鍋に合う部位を選定することで火鍋との相性抜群。また牛たんと豚もつとの旨味やきのこの薬膳的効能も混ざつた鍋小屋限定の一杯。

●福岡県

博多水炊き鶏めんたい鍋



たっぷりの明太子をのせた明太子好きにはたまらない絶品鍋。じっくりとゆっくりと煮込み取り出した鶏の旨みとお野菜たっぷりのお出汁に明太子が載った至福の鍋に仕上げます。

●新潟県

越後かに白子味噌鍋



新潟を代表する「越後味噌」を使用。日本海の風土が育んだ香り豊かな味噌が、蟹の甘みと白子のまろやかさを包み込む、冬の越後を感じる贅沢鍋です。

【日本酒】※一部店舗抜粋

ご当地鍋にも肴にもぴったりな全国選りすぐりの100種類以上の日本酒が勢揃い！定番商品からレア商品まで幅広く堪能いただけます。

●佐賀県

鍋島 特別本醸造



孤高の天才・飯盛直喜が醸す佐賀の稀少酒。国内外問わず数多の受賞歴を持つ世界の鍋島。旨口酒のお手本ともいいくべき上品な味わい。

●秋田県

山本 Pure Black ピュアブラック



今や全国区となった超人気の秋田を代表する日本酒。モダンなフレッシュ・フルーティー・ジューシーを前面に押し出し、日本刀のような鋭いキレ味をイメージした味わい。

●長野県

銀撰 真澄



精米歩合 70%の普通酒で、信州の酒通に愛され続けるロングセラー。真澄の名声を築き上げた一本です。

【屋台ブース】

目の前で調理される臨場感とともに、日本らしい屋台ならではの定番グルメを出来たてで味わっていただけます。

●大阪府／ずっとおでん

女将のおまかせ盛り合わせ



女将の目利きでその瞬間に美味しいお出汁の染みた熱々で体の温まるおでんを厳選して提供します。

●神奈川県／横浜もつ肉店

焼き鳥 厳選4種



焼き鳥4種の味わいを一度に楽しめる人気セット。目の前で焼き上がる臨場感と、出来たてならではの香りと旨味をお届けします。

●東京都／野方ホープ

背脂醤油とんこつラーメン



豚骨、鶏、野菜からなるトリプルスープをバランスよく合わせ、背脂の甘みをきかせた38年間愛されるラーメン。

<横浜赤レンガ倉庫1・2号館内施策>

イベント会場で熱々の鍋やお酒を楽しむだけでなく、今年は横浜赤レンガ倉庫1・2号館内でも“冬の宴”を満喫いただける施策を実施します。イベント会場と連動した多彩なコンテンツで館内でも本イベントならではの賑わいを体感できます。イベント会場と館内を巡りながら、鍋とお酒、ショッピングやグルメ体験を組み合わせた、特別な“宴”的ひとときをお楽しみください。

■施策①:お買物券が当たる！「スクラッチキャンペーン」

イベント会場で「ちょい鍋チケット」または「ちょい呑みチケット」をご購入のお客様にスクラッチカードをお渡し。当たった金額に応じて横浜赤レンガ倉庫1・2号館内の対象店舗でお買い物をお楽しみいただけます。イベント会場での鍋体験と連動して、館内のグルメ・ショッピングも“冬の宴”的一部として楽しめるキャンペーンです。

※2号館3階「SHOGUN BURGER」、2号館2階「KENELE STAND」のみ対象外

■施策②:2軒目におすすめ！バリエーション豊かな「おすすめフード+お酒」を販売

横浜赤レンガ倉庫2号館1階にあるフードコート各店で、「おすすめフード+お酒」を販売！イベント会場でのお鍋とお酒を楽しむだけでなく、館内でもお酒とおつまみを味わいながら、横浜赤レンガ倉庫全体を巡る“宴の余韻”を満喫できます。

●崎陽軒

赤レンガハイと昔ながらのシウマイ5個



横浜名物の崎陽軒のシウマイと、赤ワインをソーダで割ったほんのり甘酸っぱさを感じるおすすめの組み合わせをぜひご賞味ください。

●こめらく みんなで、お茶漬け日和。

こめらくの最強ちょい呑みセット
ミニしゃけいくら×レモンサワー



こめらく人気 No.1 のしゃけいくらで一杯。旨みと酸味の最強コンビ！最後は熱々のお茶漬けで〆る、至福のちょい呑みセット。

●KUA`AINA

ポテチキちょい飲みセット



大人気 KUA`AINA のフレンチフライとサクサクジューシーなフライドキチンにタルタルソース付き。のど越しの良い生ビールによく合います！この機会に至福の一杯をお召し上がりください。

<地域連携施策>

■親子で学びながら楽しめる！都市型農体験「すくすくファーム 横浜」

横浜市が取り組む子育て世帯向け農体験「すくすくファーム 横浜」と横浜赤レンガ倉庫がコラボ！作物や生き物との触れ合いを通じて、親子で学びと発見を楽しめる体験型プログラムです。今回は、しいたけの収穫体験がお楽しみいただけます。開放的な横浜赤レンガ倉庫の空間で、親子一緒に都市農業の魅力を感じることができます。

【開催概要】※事前申込要

- ・実施日：2026年1月17日(土)～1月18日(日)
- ・営業時間：各日 11:00～16:00(予定)
- ・実施場所：イベント会場 縁日ブース横
- ・参加者数：各日 85組(予定)
- ・参加料：1組 2,200円
- ・申込方法：予約サイトより申込(URL:<https://yarujan-yokohama.jp/>)



すくすくファーム ロゴ

<開催概要>

- ・期 間：2026年1月17日(土)～2月1日(日) 計16日間 ※雨天決行、荒天時は休業することがあります。
- ・会 場：横浜赤レンガ倉庫イベント広場(〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港1-1)
- ・営業時間：平日 12:00～21:00(L.O. 20:30)
土日 11:00～21:00(L.O. 20:30)
- ・入 場 料：無料 ※飲食・物販代等は別途
- ・主 催：横浜赤レンガ倉庫(株式会社横浜赤レンガ・公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
- ・後 援：横浜市
- ・特別協賛：株式会社ダイシヨー
- ・協 賛：協和薬品株式会社
- ・協 力：株式会社エクシング
- ・特設サイト：<https://www.yokohama-akarenga.jp/brickjournal/detail/168>



イベントキービジュアル

<SDGsへの取り組み>

『酒ぬ 鍋小屋2026 supported by ダイシヨー』では、SDGsへの取り組みを積極的に行なっています。

◎プラスチック製品の削減：

会場内の全店舗で環境に配慮した食器や包装材を使用し、プラスチック削減に取り組みます。



サステナビリティコンセプト ロゴ

◎GTL燃料：

会場内の発電機の燃料は天然ガスから精製されたGTL燃料(軽油代替燃料)で、従来の軽油を使用した場合よりCO2を約8.5%削減。

◎Fry to Fly Project：

国内資源循環による脱炭素社会実現に向けたプロジェクト「Fry to Fly Project」に協力。イベントで出た廃食用油を持続可能な航空燃料製造に提供。従来の航空燃料に比べ、CO2排出量を約80%削減できます。

◎再生可能エネルギーの地産地消：

脱炭素化の実現に向けた再エネ普及拡大の一環として、横浜市内の家庭に設置されている太陽光発電設備の余剰電力(卒FIT)を活用した取り組みを推進。イベントを含む、横浜赤レンガ倉庫で使用する電力の約2割相当を賄い、年間約440トンのCO2排出量を削減できる見込みです。

◎地域コミュニティの活性化

地元企業とのコミュニティを広げることで、イベントを通じた地域コミュニティの活性化に取り組みます。

◎農育

子どもたちが農体験を通じて、気軽に農業と触れ合い、横浜の農と関わるきっかけになることに協力します。

※【注意】本リリースに記載されている内容は、変更となる可能性がございます。

※画像はイメージです。一部、過去のイベントの様子が分かる画像を使用しています。

※価格はすべて税込です。

■ 報道用資料・製品画像などに関するお問い合わせ先

株式会社ダイシヨー 広報室 TEL 092-611-9340 FAX 092-611-8288

〒812-0064 福岡市東区松田1-11-17 メールアドレス:kouhou@daisho.co.jp

■ 読者からのお問い合わせ先

株式会社ダイシヨー お客様相談窓口 TEL 0120-092-860 <https://www.daisho.co.jp>

■ イベントに関するお問い合わせ先

横浜赤レンガ倉庫 2号館インフォメーション TEL 045-227-2002(代) ※受付時間:11:00~20:00